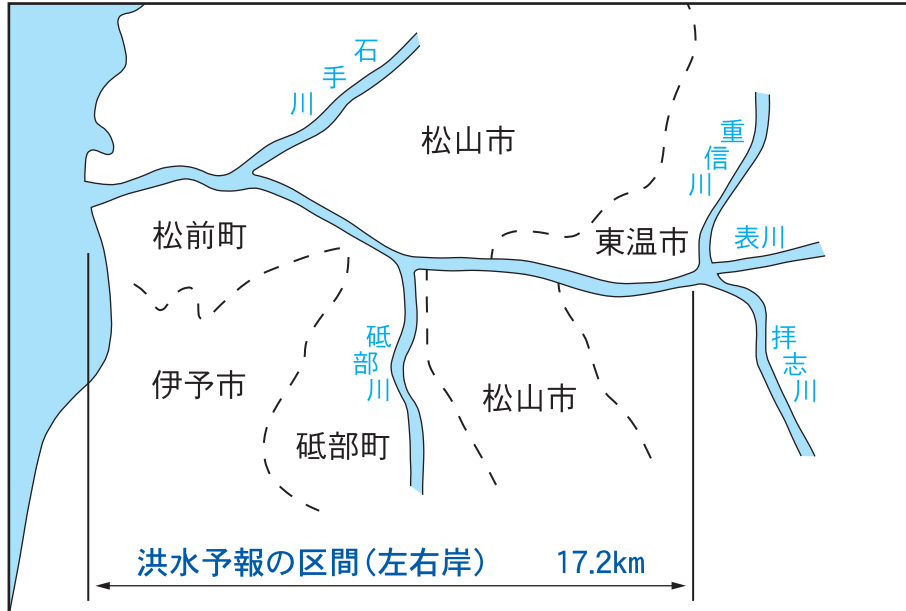


# 重信川浸水想定区域図(洪水ハザードマップ)

- 1 重信川浸水想定区域図は、重信川が氾濫したときにどのような状況になるかをあらかじめ知っていただくことで洪水の被害を少しでも少なくするため、浸水が想定される区域と浸水の深さを示したもので、平成14年1月に国土交通省が公表した資料をもとに、松前町が編集・作成しました。
- 2 浸水想定区域は、浸水想定時点の重信川の河道の整備状況、石手川ダムの洪水調節施設の状況等を勘案して、概ね150年に1回程度起こる大雨が降り、重信川が氾濫した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより求めたものです。

## 〈想定条件〉

想定区間：水防法により洪水予報指定河川となっている重信川水系重信川(下図)  
想定雨量：重信川流域の24時間総雨量 254mm  
関係市町：松山市、伊予市、東温市、松前町、砥部町



洪水予報の区間：重信川洪水予報については、重信川河口から重信川・表川合流点直下流までの区間で行います。

- 3 シミュレーションでは、重信川水系石手川・砥部川等他の支流の氾濫や、想定を超える大雨、高潮、内水による氾濫等を考慮していませんので、浸水想定区域となっていない区域でも浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水の深さと異なる場合があります。自宅及び周辺の地形や水路などの状況を把握しておくことが大切です。